



さいくうあと通信

発行 明和町 斎宮跡・文化観光課
(明和町大字馬之上 945番地)
電話 : 0596-52-7126 FAX : 0596-52-7133
E-mail : saikuato@town.mie-meいwa.lg.jp

南勢地域屈指の大古墳

たかつか 高塚1号墳に注目を !!

みことづか

明和町上村字高塚に所在する高塚1号墳は、地元で「尊塚」とも呼ばれ大事に守られてきました。この古墳については、従来 70mを超える帆立貝式古墳で、表採された埴輪片の特徴から5世紀中頃の築造の可能性が指摘されており、櫛田川以南では県下でも最大規模の古墳として注目されてきました。しかし、過去の測量調査は技術的な問題から精度が必ずしも高くなく、古墳の規模や墳形がわかりにくいことが課題でした。一方、町が策定した明和町文化財保存活用地域計画の中では、町の歴史文化の特徴の一つとして「多くの古墳が造られたまち」が関連文化財群となっており、高塚1号墳も代表的な古墳の一つとして紹介しています。

明和町郷土文化を守る会では、こうした背景から古墳のある山を整備し、多くの方にその魅力を知ってもらおうと、地権者の方の了解を得て、会の有志による草刈り作業を令和3年から実施いただいている。その結果、特徴的な墳形が観察できるようになり、令和4年度以降、現地見学会や町内小学生向け説明会などを開催し、古墳の啓発も進められています。

町では、会の活動を受けて、町内の株式会社明和プラテック様の協力を得て、最新測量機器による古墳の測量調査を実施し、古墳の規模や形を鮮明に把握することができました。令和4年度には、明和町文化財保護審議会に高塚1号墳に関する専門調査会を設置し、有識者の方々から意見も聴取し、高塚1号墳の文化財的価値の解明を進めています。今年度は現地に説明看板を設置し、今後も高塚1号墳の啓発を行っていきます。

有志による草刈作業



現地での見学会（左：令和4年度、右：令和5年度）

草刈前



草刈後



小学生への現地説明（左：修正小学校、右：明星小学校）

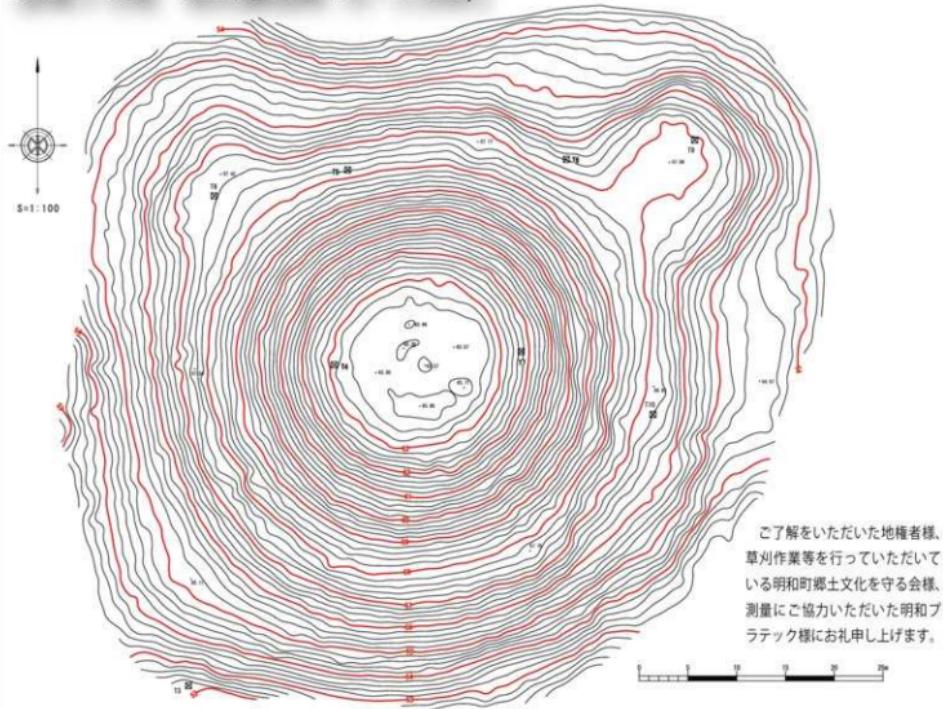


文化祭での啓発



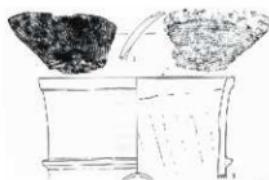
明和プラテック様による測量

高塚1号墳 墳丘測量図 (S=1:500)



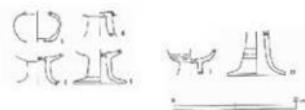
高塚1号墳 推定墳丘ライン

【高塚1号墳の概要】
墳 形：帆立貝式古墳（二段築成、造出しが伴う）
造営時期：5世紀中頃
全 長：72m
前方部長：16m、前端幅 20m、高さ 2.5m
後円部径：56m、高さ 7.7m～8.9m
造出し長：7 m、前端幅 18m、高さ 1.5m
※円筒埴輪、形象埴輪、土師器など採集



表面採集資料 (S=1/8)

『河田古墳群発掘調査報告Ⅲ』より



現地の看板と見比べながら
墳形を体感してみてください！